

# 令和3(2021)年度ジュニアボランティア体験講座

第1回 6月26日開催 下刈り体験とクラフト作り

集合場所：木もれびの森イヌシデ広場

時間：9時30分から12時まで。

今日は、木もれびの森を守る、育てるって、どんなことをするのかをやってみました。

アズマネザサが大きく伸びると、芽を出した花や木が育ちません。そこで根気よくササなどを刈取ります。そうすると、木や花が育ち、虫たちも集まってきます。

さあ、ヘルメット、手袋、手かまを持って刈りましょう。何回も刈ると大きくなりません。



アズマネザサが大きくなると、向こうが見えません。



根はまっすぐにもぐり、横のつながっていました。



**休憩。** クイズとネイチャーゲーム。1分間耳をすませて、森から聞こえてくる音を数えました。カラス、キジバト？ アオゲラ？ 人と自動車を通る音… 木もれびの森に来たら、耳をすませてね。

この後は、木の枝をノコギリで切って、ペンダントを作りましょう。参加者は：26人と皆さん、総計60人



すてきなおみやげができました。森を楽しむことができました。

次回は、8月1日(日)セミの羽化観察 幼虫からセミに生まれ変わる時を見てみましょう。

またお知らせしますので、大野台公民館で申し込んでください。お待ちしております。

主管：木もれびの森ジュニアボランティア・サポーター 大野台地区青少年指導委員

主催：大野台地区青少年健全育成協議会 協力：大野台公民館 NPO 法人相模原こもれび

